

2020年3月28日

NPO日本消化器がん検診精度管理評価機構

2020年度 胃がんX線検診技術部門B資格検定試験ならびに読影部門B資格検定試験  
の開催に関するご連絡 (第1報)

理事長代行 杉野吉則

X線検診精度管理・評価委員会 委員長 剛崎寛徳

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より当法人の精度管理事業にご理解下さりまして厚くお礼申し上げます。

さて、2020年度技術部門B資格検定試験(新規)の筆記試験、ならびに読影部門B資格検定試験(新規・更新)の筆記試験は、予定通り2020年9月6日(日曜日)に全国7会場で開催いたしますのでご連絡いたします。資格審査料と受講料を納入後、受験申請書類を提出していただいた皆様におかれましては、ホームページ告示中の2020年度検定試験スケジュールどおりに、受験手続き、eラーニングの受講、検定試験の受験準備を進めて下さい。

ただし、昨今の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、筆記試験の開催日を2020年度内に延期いたします。最終決定までご心配をおかけしますが、現時点で開催中止を決定いたしますと、次年度受験者数の増加が見込まれ、検定試験の運営そのものが困難になりますので、事情ご賢察くださいますようお願いいたします。開催日の詳細は、2020年5月初旬に第2報、7月末日までに第3報をあらためて発信いたします。

なお、2020年度検定試験では以下の減免・特例措置を実施いたします。あわせてご確認下さい。

#### 記

1) 2015年度(平成27年度)に技術部門B資格あるいは読影部門B資格を取得した者が、2020年度検定試験(更新)を受験する場合には、更新に要する単位を計25単位から計15単位に減免する。また、必須単位である学術集会への参加(参加証明証の提出)を要しない。

また、本措置は2020年度検定試験(更新)を受験する更新保留申請者にも適用する。

2) 2020年度検定試験の審査要件のひとつである技術ならびに読影部門B資格検定試験におけるe-ラーニング方式検定講習に合格・修了した者は、同年度検定試験(筆記試験)が年度内に延期あるいは中止となった場合においても、次回検定試験(筆記試験)での要件取得を免除する。

以上